令和２年２月４日

一　　般　　質　　問　　通　　告　　書

目黒区議会議長

　　 宮澤　宏行　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　質問者氏名　　いその　弘三

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　目安時間　　　　　　４０分

令和２年の第１回目黒区議会定例会において、下記事項について、質問をしたいので通告します。

記

１・自転車ナビマークについて

　　自転車が通行すべき部分及び進行すべき方向を明示するものですが、自転車は、矢印の向きにしか出来ず逆行はできないと警視庁のホームページでは解説しています。

1. 区民のどのくらいの方が自転車ナビマークの趣旨や表示内容を理解しておられると行政側は捉えられているのかお伺います。
2. 自転車ナビマークは法令の定めのない表示であり、この表示自体に新たな通行方法を指定する意味はありません（通行方法については法定又は道路標識等の交通規制に従うこととなります）。目黒区は自動車や自転車、歩行者と混在して通行する細い区道など多くあります。安全性を保つための方策が逆効果とならないように自転車ナビマークについてしっかりとした議論の上、取り組みが必要なのではないか伺います。

２・貸出用防犯カメラについて

　　　　現在、地域防犯力を上げるために東京都や目黒区の設置補助等の支援などをいた

だいています。

町でお話を伺うと、厳密には犯罪だがなかなか取り上げてもらえない問題を抱え

ている方も少なからずいらっしゃいます。地域的に設置されている防犯カメラで

カバーされていない個所で問題解決の一助となる方策の1つとして貸出用防犯

カメラを導入される事についてご提案したいと思いますが如何でしょうか伺います。

３・ドローンを使用した災害対策の可能性について

## 現在、日本のみならず世界ではドローン（無人航空機）の活用の用途が広がってきており、国や東京都も防災面での活用の検討を進めており、地震や木造密集地も抱えている目黒区としては火災、目黒川や呑川、立会川流域での水害、一部土砂災害など様々な観点からの情報収集や対応が求められることが予想されます。

## そのような中でドローンを使用した災害対策を行う必要性があると考えますが、目黒区では検討されているのか、また検討されているとすると、どの様なところまで話が進んでおられるのか伺います。

４・区長交際費の支出基準と政治団体の存在及び収支について

区長は、本年も新年会に２５０件出席していると挨拶で述べています。

区長にも議長にも公費で交際費が予算化されています。

議会側ではその支出基準を細かく規定し「内規」とし、その内容について目黒区議会のホームページでも公表し、交際費の抑制に努め最低限の支出に努めています。

1. 区長の交際費支出基準が区のホームページに載っています。

これは概要的な内容かと思われます。公表している以上の支出基準が定められているのか伺います。

1. 議長といえども、慶弔や接遇には議長交際費に照らし合わせると支出には当たらない場合があるかと思います。

議長の場合、「私費」や「政治団体」での支出を選択し、支出していると考えられますが、区長はこの様なケースの場合どの様にされているのか伺います。

（３）政治家は政治活動を行う場合、その収支を明らかにすることが求められますが、区長は公費以外の年間の活動費を使用する際、その収支を扱う政治活動団体はあるのでしょうか。また年間の支出について伺います。